

RISSHO



立正大学付属 立正中学校

GUIDANCE 2027

仲間とともに、社会のために
自分の力を発揮する人を育てる



LINK

人と人とのつながりの中で、 自立への道を歩む6年間

自立という言葉に、皆さんはどんなイメージを持っていますか？

立正が目指す自立は、一人で何でもできるようになることではありません。
正しいと思うことを自分で判断し、得意分野の知識と能力を最大限に活かして、
仲間たちや社会の理想の実現に力を尽くせる人になることです。

多様性あふれる時代だからこそ、他者との関わり合いを大切にしましょう。
個性を認め、自分と異なる意見を受け入れ、自分の主張をしっかりと伝えていく。
やがて社会へ羽ばたくその時に、より良い生き方を選べるようになるために。

『仲間とともに、社会のために 自分の力を発揮する人を育てる』

それが、立正の学びです。





調べる
読み取る
表現する

R-PROGRAM

社会へ巣立つとき、自分を支えてくれる「3R」の力

毎朝20分間のショートホームルームと年数回のロングホームルームの時間を利用してResearch(調べる)、Read(読み取る)、Report(表現する)の3つのスキルを伸ばすR-プログラムを実施しています。

R-プログラムで最も大切にしていることは「継続性」です。中1～高1まで繰り返し取り組むことで3つのスキルを定着させます。さらに、これらのスキルが探究学習で求められる考察力や思考力、ひいては大学入試に必要な自ら進んで学ぶ学習力へとつながっていきます。



Research

自ら進んで調べる力

問題の発見・調査

Report

意思や結果を
正確に伝える力

文章等による表現・
人前での発表など

Read

主張や要点を
読み取る力

論点の理解・考察・整理

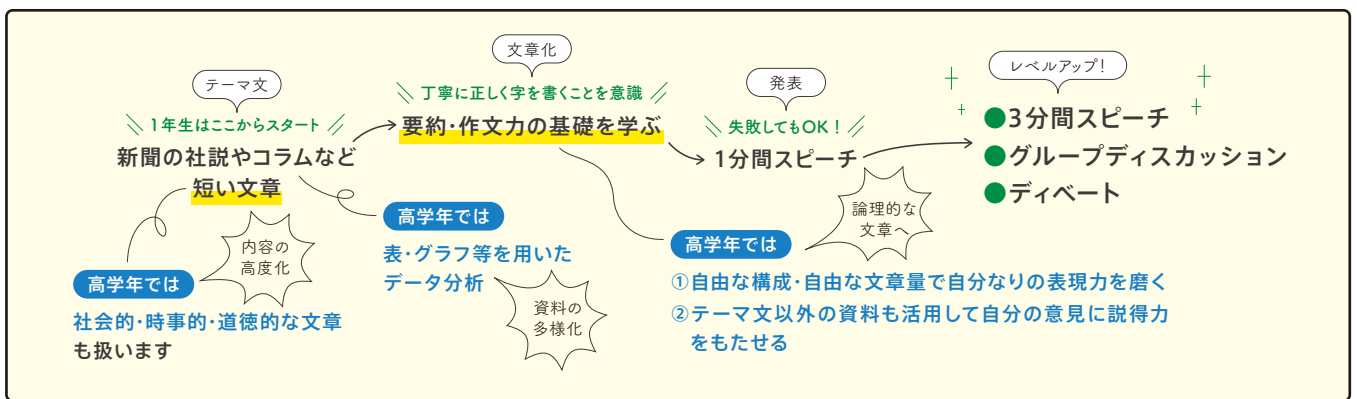




テーマ文を要約して自分の意見を加え、 クラスメートの前でプレゼンテーション コラムリーディング&スピーチ

学力とコミュニケーション能力の基礎となる国語力(読む・書く・聞く・話す)を身につける取り組みがコラムリーディング&スピーチです。新聞の社説やコラムなどを題材に、自分の考えや意見をまとめあげ、クラスメートの前で発表します。

1年次は、文章の読み方・まとめ方・話し方の基本を身につけます。学年が上がるにつれて、社会的・時事的・道徳的な内容にテーマを高めつつ、表やグラフを交えたデータ分析も取り入れます。テーマによっては、グループディスカッションやディベートの機会も設け、相手の意見を聴く・自分の意見を伝える力を鍛え、思考力・表現力の向上へとつなげていきます。



1年間の読書量をノートに記録 たくさん読んで自分の世界を広げよう リーディングマラソン

中学生全員に『読書ノート』を配付しています。書名やページ量のほかに感想記入欄も設けており、「考えながら読む」習慣を身につける効果を期待しています。また、読書の動機づけとして、個人とクラス対抗で読書量を競う『リーディングマラソン』を開催しています。

文章に親しむことは、読解力や鑑賞力の向上につながり、身についた知識や語い力、広がる見聞は豊かな発想の源になります。中学生・高校生の時期にたくさんの本を読んでもらいたいと考えています。



From the Teacher

国語科
加藤 咲佳

伝わる実感・書ける自信を通して
記述の苦手意識を払拭していきます

1年生のR-プログラムは、「他者に読んでもらう文章を書く」練習から始めます。話し言葉と書き言葉の違いといった正しい言葉遣いや、主語述語の関係など、文章表現の基礎を学び、読み手が納得する・読み手を説得する書き方に慣れていきます。コラムのテーマは、「学校に制服は必要か?」など、身近な話題を取り上げ、賛否を明らかにしながら自分の意見をまとめていくという論理構成が、「自分も書ける」と実感できるようにしています。

R-プログラムを通して、さまざまなテーマを深く考えることで知識と視野を広げ、「自分が何に興味があるか」に気づいてもらいたいと考えています。これらの経験は、将来、大学入試で必要となる志望理由書や自己PR書を書く力にもつながっていきます。



将来に対する意識を高め、
目的を持った進路選択を促す

キャリアデザインプログラム

中学校では『社会を知る』をテーマに、「仕事・職業」の知識を深め、自分の興味・関心を探り深めながら、少しずつ目標を固めていきます。

高校では「大学・学部・学問」を知る機会を豊富に設け、夢や目標にふさわしい進路を教員とともに考えていきます。モチベーション高く大学受験に取り組み、『行ける大学よりも行きたい大学へ』を達成できるよう、サポートします。



3年生
中学3年

マナー講習/ 職場体験・体験報告会

3年生では、3日間のインターンシップ(職場体験)に参加します。

事前準備として、マナー講習を行います。外部の講師の方を招いて、挨拶やお辞儀の仕方、言葉遣いなど、社会人としての立ち振る舞いを学びます。

その後、体験先の企業を選択し、数名ずつのグループに分かれます。生徒たちだけで企業を訪ねて、持ち物や集合時間、服装などを確認する打ち合わせから職場体験が本格的に始まります。

店頭に立ち、仕事を任せられることは、大きな刺激となります。思いもよらない作業や仕事を見つかけたり、想像と現実のギャップに気づいたりすることで、将来の目標が形づくられていきます。

職場体験後は、一人ひとりがレポートをまとめ、『体験報告会』でプレゼンテーションをし、学年全体で共有します。



1年生
中学1年

職業講話

1年生を対象に、社会で活躍している卒業生たちが、在学時の話や、社会・仕事について話をします。1年生にとって「社会人」はまだまだ先のことですが、自らの進路を考えるきっかけとして「社会で生きること」「働くこと」について理解を深めます。

2年生
中学2年

職業理解

2年生の前半では、商品が手元に届くまでの人と人、企業と企業、社会全体の連携の連鎖「サプライチェーン」について学び、グループごとに立正祭で発表します。

後半では、地域活性化に向けた調べ学習やアイデア作成を進めていきます。グループワークを重ね、自分の考えを主張したり、自分とは異なる意見を取り入れたりしながら、一つのアイデアを創りあげます。





6年生
高校3年

4月 大学ガイダンス

生徒全員に事前アンケートをとり、関心のある大学を選出します。大学の入試担当者にご来校いただき、特色を説明していただくガイダンスです。

5年生
高校2年

7月 マイナビ進学ライブ

ブース形式の企業・大学の説明会イベントに5年生全員が参加します。

11月 出願指導ガイダンス

一般選抜での受験を予定している生徒を対象に、出願時の併願パターンなどの受験戦略を伝授します。

4年生
高校1年

4月 キャリアガイダンス①

将来の自分を意識しながら高校生活を送れるように、高校進学直後に《社会の概念・社会人とは》をテーマとするガイダンスを実施します。

6月 文理選択ガイダンス

5年進級時の文系・理系選択は、大学受験の入試科目に関わります。なりたい自分、学びたい学問をじっくり考えて選べるように、6月にガイダンスを行っています。

11月 キャンパストークライブ

現役大学生との座談会イベントです。大学生活のイメージをより具体的にするとともに、大学選択に必要なことや高校時代にやっておくべきことなどを伺います。

7月 立正DAY

立正大学による大学紹介イベントです。各学部の特徴の説明や模擬講義を行います。

10月 学部学科ガイダンス

大学の広報担当者を招き、校内に合同説明会ブースを設けます。学部や学科の具体的な違いを学び、将来の目標と学問とを結びつけ、進路選びのきっかけとします。



3月 卒業生との進学懇談会

志望校合格を果たした卒業生から、学習方法や受験期の心構えなどをディスカッション形式で聞く質問会です。

From the Teacher

高校教頭・進路指導部長 平林 重郎

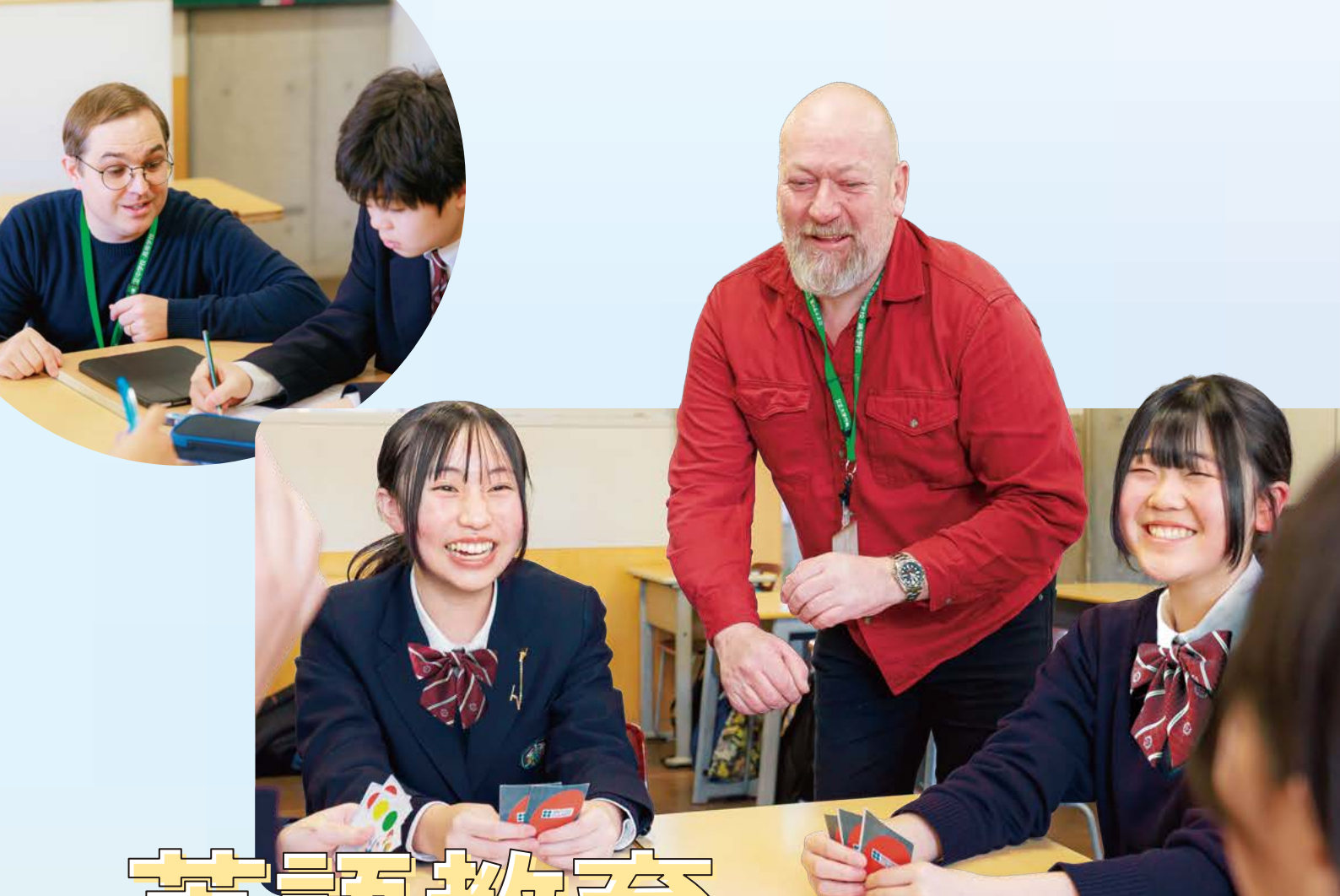
「行ける大学」よりも「行きたい大学」へ

本校の進路指導は、「行ける大学」よりも「行きたい大学」をモットーにしています。生徒が主体的に自分の進路を決めていけるように、保護者や教員ばかりではなく、学外の方の協力も得ながら、生徒たちに考えるヒントを示します。

まず、4年生で将来への意識を高め、5年生は、「社会人になる通過点として大学などの上級学校を捉える」「職種や職業を知る」ことに重点を置いています。そして6年生の4月には、大学・専門学校の具体的な説明を聞いたうえで、志望校、進路目標を固めていきます。

高校の役割は、大学に送り出すまでではなく、生徒たちが社会に出る時を見据えて指導することです。ですから本校の教員は、生徒の描いた夢が実現できる道筋を責任を持って一緒に考えます。進路や生き方は、一人ひとり考え方が異なります。画一的な指導ではなく、しっかり話し合っ、「○○になるために、この進路を選んだ」と胸を張って言ってもらえるような指導を心がけています。





英語教育

英語への親近感を持たせ、“使える”語学力につなげる

中学3年間は、英会話の授業も含めて週7～8時間の英語授業を設定。特に中1の初期段階でつまづかないよう、楽しみながら英語を学べる環境づくりを行っています。

ネイティブ教員による英会話の授業では、1クラスを3つに分割した10人程度の少人数授業で発話の機会を増やし、「英語を使う」「英語で意見や意思を伝える」コミュニケーション能力を身につけます。

また、将来の夢や夏休みの思い出をテーマとした英文をつくり、クラスメートの前で発表するなど、「英語で考え、アウトプットする」取り組みにも力を入れています。



充実した英語検定対策

「聞く・話す・読む・書く」の4技能の定着度を測るために英検の受験を奨励し、中学卒業までに3級(特進クラスは準2級)以上の取得を目指します。夏休みや年3回の受験前には「英検対策講座(▶13ページ参照)」を開講しており、多くの生徒が受講しています。

■中3修了時の英検取得状況(2026年3月)

準1級(大学中級程度)	3名
2級(高校卒業程度)	5名
準2級プラス(高校上級程度)	2名
準2級(高校中級程度)	45名
3級(中学卒業程度)	137名



3～5年生希望者対象

海外語学研修旅行

3年生～5年生の希望者を対象に、夏期休暇期間中にイギリスまたはアメリカの学校へ短期留学をする海外語学研修旅行を実施しています。

英語の授業に参加して語学力を向上させるとともに、自分が今まで学んできた英会話力が、どれだけ通用するかを試みます。研修の18日間は現地の家庭にホームステイ。文化の違いやコミュニケーションの難しさ、そして楽しさを体験し、大きく成長するプログラムです。

*イギリス・プログラムとアメリカ・プログラムを隔年で交互に実施しています。



イギリス・プログラム

イングランド南部の港町・ボーンマスで、語学学校「KING's School」に通います。ボーンマスは留学生が多い街で、立正生が参加する授業にも多国籍の中高生が集まります。滞在中には、近郊の史跡を見学するエクスカーション(遠足)も実施。イギリスの歴史・風土を、胸いっぱい吸い込めるプログラムとなっています。



アメリカ・プログラム

ロサンゼルスで、語学研修&ホームステイまたは寮滞在を体験します。温暖な気候で天候に恵まれた土地だけにマリンスポーツも盛んです。英語の学習だけでなく、自然を満喫できるアクティビティや観光地の見学も多数用意されています。アメリカの文化・自然の雄大さを肌で感じるプログラムです。



1年生・4年生希望者対象

English Camp

福島のプリティッシュ・ヒルズで、3泊4日の英語研修を行います。ネイティブスピーカーのスタッフによる少人数の英会話レッスンに参加。スポーツなどのアクティビティもあります。普段は英会話にあまり自信がない生徒も、イングリッシュキャンプでは、その雰囲気の後押しされるのか、積極的に英語で話しかける様子が見られます。生徒参加型の授業や海外の文化に慣れることで、海外語学研修旅行の事前準備にもなります。



Students' Voice | A.R.さん(1年生)

**英語への苦手意識がなくなりました
これからは英検も受けてみたいです**

イングリッシュ・キャンプに参加したきっかけは、苦手な英語を少しでも好きになったからです。出発前はネイティブの先生に自分の英語が伝わるか不安でしたが、明るくて話しやすいばかりで安心しました。呼びかけるとすぐに反応してくれたことも嬉しかったです。スペル当てクイズなどのアクティビティも大盛り上がりで楽しく学べました。これからは英検にも挑戦していきたいです。



Students' Voice | O.R.さん(1年生)

**初めて聞く英単語をたくさん覚えました
ネイティブの先生とずっと英語で話したい**

印象に残っているのは、体育でクリケットをしたことです。ルール説明も英語。分からない部分は身ぶり手振りでも意思疎通しながら、みんなで試合を楽しみました。教科書には載っていない単語にたくさん触られるのもイングリッシュ・キャンプの魅力だと思います。初めて聴く単語と出会うたびに辞書で調べたので語彙が一気に増えました。学校でも、もっと、ネイティブの先生とおしゃべりしてみたいです。



立正の進学指導

きめ細かく、丁寧に

一人ひとりの可能性を引き出し、伸ばす

目標を決めて学習計画を立て、記録を付けて振り返る。
 学力の向上には勉強に対する意欲・姿勢が重要です。
 自分の学習ペース・学習方法を生徒それぞれが自らの力で見つけ、
 自信をもって勉強できるように促します。



教育課程表(中学)

	進学・特別進学クラス共通			
	1年生	2年生	3年生	合計
英語	6	6	6	18
英会話	2	1	2	5
国語	5	5	5	15
社会	4	4	3	11
数学	5	6	6	17
理科	4	4	4	12
宗教(道徳)	1	1	1	3
総合学習	1	1	1	3
その他	6	6	6	18
H.R	1	1	1	3
合計	35	35	35	105

教育課程表(高校)

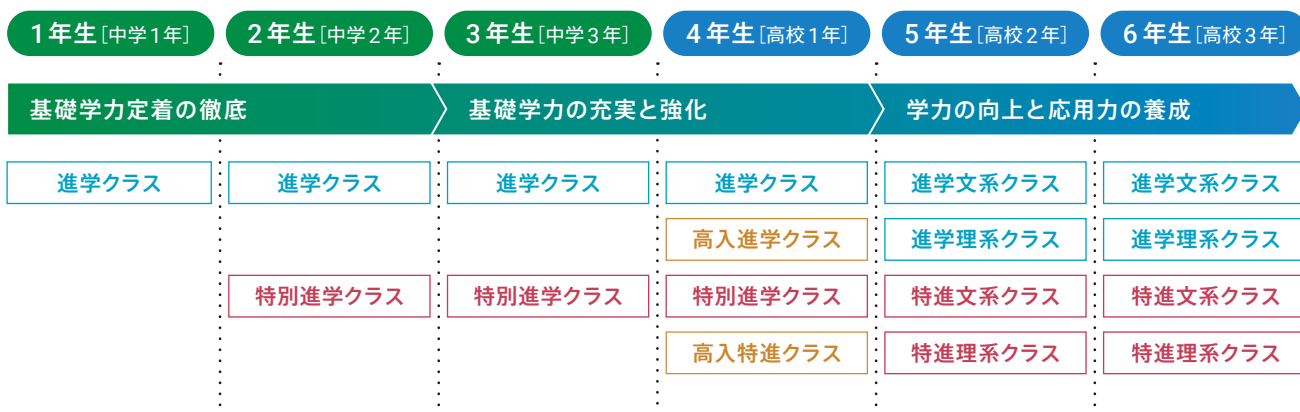
	進学クラス					特別進学クラス				
	1年生	2年生		3年生		1年生	2年生		3年生	
		文系	理系	文系	理系		文系	理系	文系	理系
外国語(英語)	6	7	7	8	8	7	7	7	8	8
国語	6	8	2	8		7	9	3	8	
地歴	4	4*				4	4*			
公民		2	2	5#		2	2	5#		
数学	6	4*	8		9	7	4	8		11
理科	4	2	10		6	4	2	10		6
必修選択				4	2				4	2
自主選択	2			6	6	2	2		6	6
宗教(道徳)	1					1				
総合学習	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
その他	6	10	8	2	2	6	7	7	2	2
H.R	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
合計	35~37	35	39	29~35	29~35	38~40	37~39	39	29~35	29~37

*「世界史探究」「日本史探究」「地理探究」「数学II」のうち1科目選択
 #「世界史演習」「日本史演習」「地理演習」「政治経済」「数学」のうち1科目選択



多彩な分野への進学に 対応するクラス編成

中学1年次は全員共通のカリキュラムでクラスを編成。中学2年次から、生徒の希望と各種テストの成績に応じて「特別進学クラス」を編成します。また中学入学生は、高校1年次は高校入学生とは別クラスになります。高校2年次以降は、特進・進学ともに文系・理系に分かれ、希望進路に応じた学習を進めていきます。



特別進学クラス

国公立・難関私立大学への進学を目標に、早期から大学受験を意識した学びに取り組むクラスです。授業時間数は進学クラスと変わらないものの、基礎固めの徹底とともに教科書の内容を発展的に扱い、学びのレベルアップにつなげます。放課後や長期休暇中の補習も多数設定されており、積極的に難問にチャレンジすることで学力を高めています。

中学3年間の指導テーマ

焦らずにじっくりと学びの土台を固めていく 「教わる授業」から「自ら学ぶ授業」へ

- 1 中学生としてふさわしい学習態度を身につけられるよう、きめ細かく手厚く、かつ厳しく指導します。
- 2 学ぶ喜びや達成感を感じながら、「学習の楽しさ」を見いだせる授業を展開します。
- 3 授業に対する積極的な姿勢を育むことで、「教わる授業」から「自ら学ぶ授業」へと発展させます。

中学3年間の前半では基礎学力の徹底養成に重点を置き、後半ではその充実と強化を図ります。

決して先を急がず、基礎学力の確かな定着を基本とし、高校での学習に無理なく移行できるよう、成長段階に応じた指導を行っています。

高校3年間の指導テーマ

学校生活全体を学びの場として、 自ら課題を発見し、考える力を育成

- 1 担任を中心に、学年全体で目標の設定・道のり・必要な学力等について細やかにフォローします。
- 2 大学進学自体を目的にするのではなく、「何を学びたいのか」を重視しています。
- 3 「行ける大学」よりも「行きたい大学へ」をモットーにした進路指導を実践します。

高校段階では、授業で身につけた知識に加えて、自分で考える力を養うことをテーマにしています。授業・クラブ活動・学校行事など、あらゆる機会を通じて“考える”ことを促し、学校生活全体を学びの場としています。こうして培った多彩な経験から興味の芽を増やしていくことで、自分の目標にふさわしい進路が選べるように導いていきます。

生徒の表情をしっかりと見つめ「個」を大切にしている指導を実践 学力、進学意欲、希望進路に合わせて柔軟にサポートします

得意科目や苦手分野、学習進度や伸びるきっかけ、つまりポイントが生徒によってさまざまです。

だからこそ学力の伸ばし方は、生徒の数だけ異なります。

一人ひとりに目が行き届く環境を整え、対話を重ねることで、自分の個性に合った学び方を見出せるように導いていきます。

POINT
01

日常的なコミュニケーションを大切にしています

対話重視の個別サポート

普段から生徒と言葉を交わす時間を多く持ち、生徒たちが相談しやすい雰囲気をつくることを心がけています。

学習面においても、成績に対する指摘や受験校の相談だけでなく、担任・教科担当・進路指導担当が連携を取りながら、具体的なアドバイスを伝えています。



From the Teacher | 社会科 | 竹島 知明

勉強や学校生活の悩みもあれば、趣味の話などで盛り上がることもあります。困ったことがあったら気軽に声をかけてくださいね。

POINT
02

日々「記録する」ことの習慣化が学習・生活習慣につながります

手帳を活用した自己管理

日々の予定や学習計画、その実施状況を記録できるスケジュール手帳を活用して、学習・生活習慣を身につけていきます。

また、時間や回数などのデータを通して、自分を客観的に振り返りながら、次のステップを自ら考えることで、自己管理能力が養われていきます。



From the Teacher | 理科 | 長岡 遼子

手帳は定期的に回収してコメント付きで返却しています。その時々思いなど、生徒皆さんの内面の理解が深まるツールにもなっています。





POINT
03

「できた自分」で終わらせて
モチベーションアップ
フォローアップ講習

小テストの点数が不十分な生徒や、課題の提出が遅れがちな生徒など、担任や教科担当者が必要だと感じた時に、苦手・不得意科目の克服を目指すフォローアップ講習を開講しています。特に、夏期や冬期の休暇期間には集中的に実施します。生徒から補習の要望がある時は、一人ひとりがしっかりと学力を伸ばしていけるように臨機応変に対応します。



From the Teacher | 国語科 | 齋藤 瞳

少人数で授業をするので、私たちもより丁寧に生徒のフォローアップができます。「わかる！」を自信につなげて苦手意識をなくしましょう！

POINT
04

苦手意識を素早く解決
試験ごとの入れ替えで学習意欲も向上
習熟度別授業(英語・数学)

英語・数学は、1年生の第1回定期試験後から習熟度別のクラス編成で授業を行います。同じレベルの学力集団を作ることにより、得意な生徒たちは切磋琢磨して学力を伸ばし合い、苦手な生徒たちは適切な授業スピードで基礎学力を固めることができます。クラス編成は、生徒の学習状況や到達度を見ながら行っており、教科・学年によってクラス数は異なります。



From the Teacher | 英語科 | 杉山 美由希

小テストや課題が「できる」と勉強が楽しくなります。英語と数学は自分に合ったペースで授業が進むから、安心して学ぶことができますよ。

POINT
05

「苦手分野」に目を向けて、振り返り学習を徹底
自学自習の姿勢を固めていきます

模擬試験を学習サイクルづくりに活用

中学3年間は、模試を「基礎学力を測るためのテスト」と「応用力を測るためのテスト」に分けて年に複数回受験。高校生では、進学クラスは年4~5回、特進クラスは高1・2で年5~6回、高3では年7~8回の模試を受験します。

模試は学力のチェックだけでなく、自学自習の学習サイクルづくりにも活用しています。準備(予習)してから受験し、試験後には振り返り(復習)をする。とくに低学年のうちは点数にとらわれずに、不正解だった問題に注目するよう指導しています。

また、模試受験直後に自己採点をし、「満点答案」づくりにも取り組んでいます。「なぜ間違えたのか」「どこで間違えたのか」を振り返ることで、「これから自分が取り組むべき内容」が強く認識できるようになり、自学自習の姿勢が固まっています。





弱点克服、大学受験対策、英検サポート
志望別・レベル別の幅広いニーズに応えます
補習・特別講座



高校生を対象とする講座の詳細はこちらをご覧ください

中学生 夏期講座

- 中1から英語・国語・数学の3教科で実施
- 中2・中3では、特進・進学クラス別に開講し、応用力の養成と基礎事項の定着を図ります
- 中3では、レベル別に上級を2段階、標準を4~5段階に細分化し、学び残しや苦手意識が残らないようにフォローします

対象	教科・講座内容
1年生	夏期補習1年国語(上級) 定期考査での上位得点者を対象とし、応用力を養成します。
	夏期補習1年国語(標準) 1学期に学習した事項の整理と総復習を行います。
	夏期補習1年数学(上級) 定期考査での上位得点者を対象とし、応用力を養成します。
	夏期補習1年数学(標準) 1学期に学習した事項の整理と総復習を行います。
	夏期補習1年英語(上級) 定期考査での上位得点者を対象とし、応用力を養成します。
	夏期補習1年英語(標準) 1学期に学習した事項の整理と総復習を行います。
2年生	夏期補習2年国語(特進) 物語文、評論文など国語の長文読解の問題演習を行います。
	夏期補習2年国語(進学) 1学期に学習した事項の整理と総復習を行います。
	夏期補習2年数学(上級) 1学期に学習した内容をより深め、応用力を養います。
	夏期補習2年数学(標準) 1学期に学習した事項の整理と総復習を行います。
	夏期補習2年英語(特進) 英語の長文読解の演習と英作文の実力養成を図ります。
3年生	夏期補習2年英語(進学) 1学期に学習した事項の整理と総復習を行います。
	夏期補習3年国語・数学・英語(特進) 実践的な高校入試問題を教材にし、問題演習を通して3年間の総復習と応用力の育成を図ります。
	夏期補習3年国語・数学・英語(進学) レベル別に4~5つのクラスを編成。1年~3年1学期までに学習した内容の総復習と弱点克服に取り組みます。

中学生 高校入試特講

対象	講座内容
3年生	立正高校入試対策 12~2月を中心に、週2~3回開講。立正高校の過去問題等の問題演習を行います。

高校生 夏期・冬期・春期講座

- 4年生は英語・国語・数学の3教科、5年生以降は理科・社会を加えた5教科の講習を長期休暇中に開講
- 学習内容の確認や入試頻出問題・基礎問題を扱う「一般講座」、志望大学のレベル・学習分野別に特化した内容を扱う「目的別講座」の2種類を用意
- 英語の一般講座は、生徒の習熟度に応じてクラスを分け、文法・構文・長文読解を総合的に学習
- 国語の一般講座は、現代文・古典それぞれの問題演習を中心に基礎学力の定着をフォロー
- 数学の一般講座は、4年生夏から理系学部への進学を希望する生徒をバックアップする講習を行います
- 6年生の目的別講座には、推薦型・総合型選抜での受験を控えた生徒を対象にした「推薦入試対策講座」があり、志望動機書や小論文の書き方、面接対策をサポートします

高校生 通常カリキュラム内の入試対策講座

- 通常カリキュラムに組み込まれた選択授業として、下記の入試対策講座を実施しています。

対象	教科・講座内容
6年生	英語ライティング・スピーキング講座 実践的な練習を行い、資格取得や入試に備えます。
	社会科学総合講座 プレゼンテーションや討論を通して大学の学びにつながる知識を深めます。面接や小論文にも対応できる力を養います。
	国語小論文講座 問題提起や客観的な視点について学習し、結論としての自分の意見・考えを明確にまとめる力をつけ、文章表現力を高めます。

中学生・高校生 英検対策講座

- 特進クラスは高校卒業までに準1級、進学クラスは2級以上の取得を目標に、受験級別の対策講座を長期休暇中に開講
- 筆記、リスニング、インタビュー試験全般をカバー
- 1次試験前には「英検対策直前補習」を実施し、過去問分析とポイントを絞った演習を行います
- 2次試験前には実践練習として、個別の面接指導を丁寧に行います

対象	講座内容
全学年	夏期英検補習4級・3級・準2級・2級・準1級 英検の各級合格を目指す問題演習を中心とする講座。筆記とリスニングの両方の問題を扱います。
	英検対策直前補習(年3回・試験直前に開講) 受験級別にクラスを編成し、各受験級の過去問題の分析とポイントを絞った演習を行います。



九州大学

理学部
物理学科

新井悠斗さん

先生の言葉に励まされ、志望大学に合格できました。

九州大学を目指そうと思ったのは高1のとき。そのときの僕には高い目標でしたが、担任の先生が「この成績なら大丈夫」と背中を押してくれたことで、頑張ってみようと思いが固まりました。共通テスト本番で予想以上の得点が取れ、二次試験でも力を発揮できた理由は、過去問の答えを丁寧に先生が添削してくださったおかげだと思います。将来の夢は理科の先生。立正で感じた物理の楽しさを後輩たちに教えたいです。



立教大学

文学部
文学科 文芸・思想専修

田嶋悠果さん

友だちと一緒に受験勉強をした時間が思い出です。

受験勉強の追い込みを始めた時期から、仲の良い友だちと「お互い頑張ろう」と声をかけあって、一緒に自習するようになりました。勉強するときは勉強に集中する、休憩ではたわいもないおしゃべりをしてリラックスする、というメリハリのある雰囲気だったので、入試期間中も前向きに頑張れました。卒業して毎日会えなくなるのはさみしいですが、離れてもずっとつながっていられる仲間と出会えて良かったです。



早稲田大学

文学部
文学科

中井陽向さん

受験勉強では立正の学習環境をフル活用しました。

進路を決めたのは、高2の秋。MARCH志望だった僕に、担任の先生が「早稲田を目指してみたら」と言ってくださったのをきっかけに、もう一段高い目標を掲げようと思えました。塾や予備校には通っていませんでしたので、図書館や自習室などの立正の環境を存分に活用しました。受験勉強を通じて、成績だけでなく、自律して勉強を続ける習慣や計画を立てる力、問題解決力も身についたと思います。



産業能率大学

経営学部
経営学科

伊藤心那さん

私たちのことを真剣に考えてくれる先生との出会い。

立正の魅力は、先生が生徒の受験を自分のことのように考えてくださることです。私の「ブライダル業界への就職率が高い大学に進学したい」という相談から始まり、出願方法や事前課題の資料づくり、面接の練習など、放課後遅くまでつき合ってくださいました。本番のプレゼンテーションで焦らずに発表できたのは、先生と何度も練習したことが自信になったからだと思います。先生からのアドバイスカードは私の宝物です。



成蹊大学

理工学部
理工学科 電気電子専攻

和田佳穂さん

オリジナルプリントのおかげで物理が得意教科に。

もともと理科科目が好きだったので、高1の終わりに理系を選択。物理のオリジナルプリントはとても分かりやすく、夢中で勉強するうちに、友だちからも「教えてほしい」と言われるほど得意になり、それが私の自信につながりました。定期テストでしっかり点数をとれるように勉強を続け、電気電子が学べる大学の指定校推薦に挑戦しました。オープンキャンパスの雰囲気楽しかったので、大学生活が今から楽しみです。



中央大学

先進理工学部
情報工学科

北澤春燈さん

勉強合宿で受験勉強のペースを確立しました。

勉強への意識がはっきりと変わったのは、高2の3月に行った勉強合宿です。朝から夕方まで勉強に没頭できたことが達成感につながり、仲間と切磋琢磨できる喜びも味わえました。みんなで受験をがんばろうという雰囲気にも後押しされ、合宿が終わっても生活のペースを崩さず、受験まで同じリズムで過ごしました。ゲームが好きなので、大学ではプログラミングを学ぶのが楽しみです。

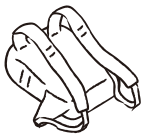


登校 **8:10**

西馬込駅から徒歩5分。
大崎駅からスクールバスも運行しているので、行き帰りと安心です。



SCHOOL LIFE



忘れられない思い出と忘れたくない思い出を



昼休み **12:30**

中学生は、教室でみんなと一緒に昼食をとります。お昼の放送(生徒のリクエスト曲)を聴きながら楽しく食事しています。



●リクエスト弁当

食堂で注文すると、あつあつのお弁当ができていきます。





立正ならではの宗教の授業もあります。仏教って難しそう？
いえいえ、これが立正の道德教育です。



中学生は、週1時間、書写の時間があります。書道用の大きな机を並べた専用教室があり、授業を通して集中力も身につきます。



高校生は男女ともに柔道を必須科目にしています。担当教員はもちろん柔道経験者。基礎から安全に学ぶことができます。



室内温水プールがあるので、一年中水泳の授業ができます。全部で8レーンの広さがありますので、ゆったりと泳ぐことができます。



清掃
・HR 15:00

授業が終われば掃除の時間。毎日使っている教室や廊下を分担してきれいにします。





Facilities



馬込キャンパス・施設紹介



図書館



中庭テラスに面した閲覧席が並ぶ明るい空間。約50,000冊の蔵書に加え、約50誌の雑誌を定期購読しています。個別ブースやグループ学習スペースもあり、自主学習にも最適な環境です。



美術室

製作に集中できるよう、机の間隔を広くとりました。色彩豊かな教室になることを期待しています。



自習室

個別ブース型の自習室。隣には会議スペースがあり、先生や友だちと相談しながら勉強することもできます。



家庭科調理室

実習の安全性を高めるため、IHクッキングヒーターを導入。別に被服室もあります。



理科実験室(写真は物理室)

科目別に3部屋を設置。実験・観察などの演習にも、講義にも使いやすいレイアウトになっています。



礼法室

15畳の和室は主に茶道部が使用しています。また、保護者のカルチャー教室でも利用しています。



書道室

机は縦長にも使用できるため、丈の長い全紙も使えます。大きな作品用に畳敷きのスペースも設けました。



④ 行学ホール(多目的ホール)



講堂として学校行事や講演会、コンサートなどに利用しています。電動式の収納椅子による約600席のホールです。椅子を収納すると小体育館になります。

④ ランチルーム



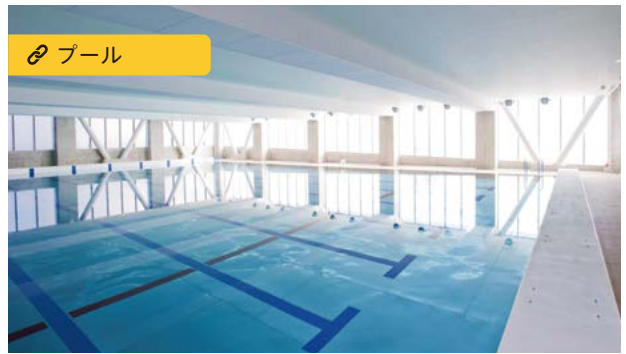
清潔で開放的な食堂は体育館のとなりに配置。日替わり定食やカレーライス、麺類、フライドポテトなどのホットスナックを販売しています。

④ グラウンド



約5,300㎡のグラウンドは、ほぼ全面を人工芝化。陸上用タータンレーン・跳躍競技用の砂場、投球練習用のマウンドなどもあります。

④ プール



公認競技と同じ規格の室内プールです。滅菌方式は先進のMIOX(マイオックス)を導入しています。

④ 弓道場



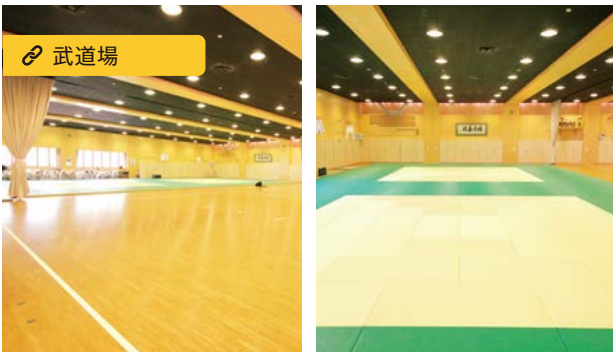
最大五人立ができる射場です。関東大会でも実績のある弓道部を支えます。

④ 屋上コート



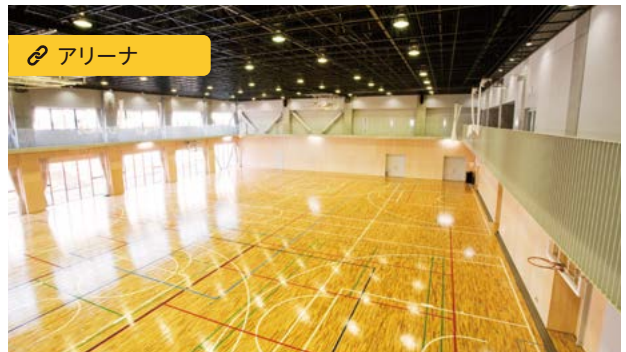
ナイター設備を備えたテニスコートが2面、練習用コートが1面あります。

④ 武道場



400畳の武道場は柔道場・剣道場として利用。床下には衝撃を和らげるクッション材を入れています。

④ アリーナ



採光性を高めた設計。NBDL3連覇のプロバスケットボールチーム・東京エクセレンスに練習場として提供していました。

School Uniform

軽やかな着心地とシルエットの美しさにこだわった
濃紺のブレザースタイル

※男子のジャケット・スラックス・夏服と、女子のブレザー・シャツ・夏服は中高共通のデザインです



中学男子冬服

男子ポロシャツ

男子夏服

中学女子冬服

女子スラックス

女子ポロシャツ

女子夏服

Club Activities

- 中学野球部
- 男子バスケットボール部
- 電機部
- イラスト同好会
- 高校野球部
- 女子バスケットボール部
- 放送部
- 軽音楽同好会
- サッカー部
- 高校男子バレーボール部
- 写真部
- 合唱同好会
- 水泳部
- テニス部
- 吹奏楽部
- 競技かるた同好会
- 陸上競技部
- 中学女子バレーボール部
- 美術部
- 卓球部
- 高校女子バレーボール部
- 書道部
- 柔道部
- 体操部
- 茶道部
- 剣道部
- チアリーディング部
- 華道部
- 空手道部
- 山岳部
- 鉄道研究部
- 弓道部
- ゴルフ部
- 宗教研究部



RISSHO CLUB GUIDEBOOK 2027
各クラブのデータはこちらをご覧ください





女子制服はリボンとネクタイの2種類から選ぶことができます。中学生はエンジ色、高校生はブルーです。



シンプルな長袖(半袖)シャツは透け防止の高い生地をセレクト。ホワイトとブルーの2色を用意しています。



高校男子冬服



男子ポロシャツ



男子夏服



高校女子冬服・リボン



女子スラックス



女子ポロシャツ



女子夏服



School Events

学校行事



4

- 入学式
- 始業式
- オリエンテーション(新入生)
- 実力テスト
- 進路ガイダンス(3・6年)
- 健康診断
- スポーツテスト

5

- 第1回定期考査
- 自転車安全講習会(中学)
- マナー講習(3年)

6

- 体育祭
- 創立記念日
- 授業参観



7

- 第2回定期考査
- 職場体験(3年)
- 立正DAY(4年)
- マイナビ進学ライブ(5年)
- 終業式
- 林間学校(1年)
- 夏季体育体験実習(ラフティング・サップ)
- 海外語学研修旅行(3~5年希望者)
- フォローアップ講習

8

- 夏期講習(学年別)
- 英検補習
- GTEC(6年希望者)

9

- 始業式

10

- 立正祭
- お会式参拝
- 第3回定期考査
- 古典芸能鑑賞教室(中学)
- 進路ガイダンス(4年)
- 実力テスト

11

- 授業参観
- 実力テスト
- 房総旅行(1年)
- 身延山参拝旅行(2・4年)
- 関西修学旅行(3年)
- 弁論大会(中学)
- 九州修学旅行(5年)
- 立正大学付属校入試(6年)
- 学部・学科ガイダンス(5年)
- キャンパストークライブ(4年)
- ミュージカル鑑賞教室(5年・音楽選択者)

12

- 第4回定期考査
- GTEC(4・5年)
- 共通テストプレテスト(6年)
- English Camp(1年希望者)
- 大学入試補習(6年)
- 終業式
- フォローアップ講習
- 健歩大会(4・5年)

1

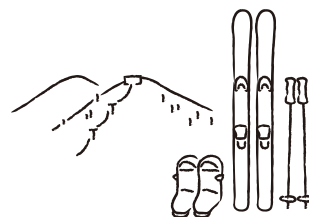
- 始業式
- 入試補習(3年)
- 大学入試補習(6年)
- 実力テスト(1~5年)

2

- 探究学習発表会(4・5年)
- 職業講話(1年)
- 合唱コンクール(中学)
- 卒業生とのお別れ式

3

- スキー教室(2年希望者)
- 第5回定期考査
- English Camp(4年希望者)
- 卒業式(高校)
- 卒業証書授与式(中学)
- 体育集中講座(4年希望者)
- 勉強合宿(5年)
- 卒業生と在校生の進学懇談会(高校)
- 修了式



林間学校(1年/7月)

中学生になって初めての宿泊行事です。福島県の磐梯山に行き、体験学習を通じて自然に触れ合います。団体生活を通じてお互いに親睦を深めましょう。



房総旅行(1年/11月)

日蓮聖人の誕生の地「誕生寺」を参拝することで、本校設立の精神を学びます。帰りは鴨川シーワールドでお楽しみ。



身延山参拝旅行(2・4年/11月)

日蓮宗の総本山である、身延山久遠寺を参拝します。宿坊でご飯を食べたり、287段ある「菩提梯」を上ったりと、初めてづくしの行事です!!



関西修学旅行(3年/11月)

京都・奈良の寺院や名所を巡って、日本の文化・歴史を学びます。京都の班別行動では計画性や協調性も養われます。



九州修学旅行(5年/11月)

3泊4日で九州固有の文化や歴史に触れ、平和について考えます。また、集団生活を通じ、社会性を身につけます。



スキー教室(2年希望者/3月)

レベル別にグループを編成し、現地のインストラクターが楽しく丁寧に教えてくれます。スキー初心者でも最終日には必ず滑れるようになります。



立正祭(10月)



屋台やお化け屋敷、喫茶コーナーはもちろん、学年ごとの劇や研究発表、催し物も目白押し！運営は生徒主体で行われています。



合唱コンクール(中学/2月)



中学3学年、全クラス対抗で行われます。本番が近づく朝や放課後も練習し、どのクラスも一致団結して金賞を目指します！



体育祭(6月)

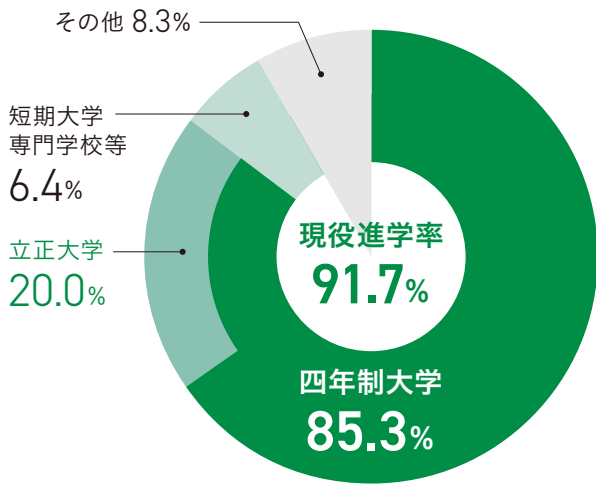


綱引きやリレー、棒倒しなど、生徒それぞれの得意分野で競技に参加し、クラス対抗で総合優勝を目指します。



進路状況データ

2026年3月卒業生の進路内訳



推薦入試指定校一覧

学校名	人数	学校名	人数
上智大学	1名	玉川大学	20名
東京理科大学	3名	東京経済大学	4名
青山学院大学	1名	東京農業大学	7名
成蹊大学	4名	大妻女子大学	4名
明治学院大学	2名	東洋英和女学院大学	9名
日本大学	17名	東海大学	1名
専修大学	14名	関東学院大学	24名
東洋大学	6名	東京都市大学	12名
駒澤大学	2名	日本栄養大学	4名
國學院大学	3名	日本獣医生命科学大学	1名
神奈川大学	21名	東京電機大学	7名
		他多数	

近年の主な大学合格実績

◎国公立大学

	2024	2025	2026
一橋大学		1名	
北海道大学	1名	1名	
九州大学			1名
東京海洋大学		1名	
横浜国立大学	1名	1名	
筑波大学		1名	
弘前大学			1名
山梨大学		1名	
新潟大学		1名	
山口大学		1名	
横浜市立大学		1名	

◎私立大学

	2024	2025	2026
早稲田大学	5名	5名	3名
慶應義塾大学	1名		1名
上智大学	1名	6名	
東京理科大学	4名	3名	14名
学習院大学	3名		2名
明治大学	12名	15名	7名
青山学院大学		6名	12名
立教大学	10名	18名	8名
中央大学	5名	6名	6名

	2024	2025	2026
法政大学	7名	8名	6名
成蹊大学	5名	4名	6名
成城大学	1名		1名
明治学院大学	10名	16名	11名
武蔵大学	6名	1名	2名
獨協大学		1名	
國學院大学	6名	7名	9名
日本大学	20名	27名	27名
東洋大学	31名	23名	17名
駒澤大学	7名	6名	7名
専修大学	15名	22名	14名
桜美林大学	1名	3名	4名
神奈川大学	32名	21名	32名
関東学院大学	16名	16名	9名
北里大学	3名	8名	2名
工学院大学		2名	
国士舘大学	3名	3名	4名
芝浦工業大学	2名	12名	10名
順天堂大学	1名	1名	2名
玉川大学	5名	7名	10名
帝京大学	5名	12名	5名
東海大学	9名	8名	6名
東京女子医科大学			1名

	2024	2025	2026
東京電機大学	3名	7名	6名
東京都市大学	10名	10名	17名
東京農業大学	4名	5名	3名
東邦大学			2名
二松学舎大学	2名	3名	1名
日本女子大学	1名		
日本赤十字看護大学		1名	1名
日本体育大学	1名	3名	1名
武蔵野大学	8名	15名	7名
同志社大学	1名		
関西大学		2名	
立命館大学		1名	1名
近畿大学			4名
龍谷大学			2名
立正大学(内部進学)	86名	93名	75名
立正大学(その他)	5名	22名	11名
■海外の大学		2名	7名
■その他の大学	80名	115名	106名
■短期大学	3名	5名	4名
■専門職大学	1名	3名	3名
■専門学校ほか	17名	18名	18名

立正大学への推薦制度

立正大学の付属校である本校には、全学部全学科を対象とした指定校推薦枠が確保されています。

原則として進学クラスの生徒を対象に、希望者の在学中の成績、生活態度を考慮したうえで推薦を認定しています。

試験では、学部・学科ごとに面接や小論文が課せられますが、立正大学推薦入試対策の指導を行っているため、希望者のほぼ全員が合格しています。

立正大学付属校入試 合格学部 (2026年度)

心理学部	10名	仏教学部	4名
法学部	15名	データサイエンス学部	2名
経営学部	18名	地球環境科学部	2名
経済学部	13名	社会福祉学部	—
文学部	11名	合計 75名	

Q & A

受験生・保護者の皆さまから寄せられる 代表的なご質問にお答えします



Question クラスの人数は何人ですか？

30名程度です。

Question 高校入学者と中学校からの 内部進学者は同じクラスになりますか？

高校1年次では別々のクラスになります。高校2年次以降は特進、進学クラスともに文理に分かれるので高校入学者と内部進学者は混ざります。

Question 特別進学クラスでは 部活動に参加できますか？

入部に関して特に制限はないので参加できます。特別進学クラスの生徒も進学クラスと同様に積極的に部活動に参加をしています。

Question コースの変更は可能ですか？

進学クラスから特別進学クラスへ変更する場合には学力基準がありますが、進級時にコース変更は可能です。生徒や保護者と十分に面談を重ねた上で変更を行います。

Question コースによって授業料は異なりますか？

特別進学クラスも進学クラスも授業料は変わりません。ただし、特別進学クラスのみ使う教材があるときは教材費が別途かかります。

Question 学習塾等に通う生徒は多いですか？

学校全体の人数は把握していませんが、学習塾に通っている生徒はいます。しかし本校は、授業の他に補習・講習が多いので基本的には学校の勉強で十分と考えています。

Question PTA活動はどのように行われていますか？

本校には「師親会」というPTAがあります。これは教師と保護者が連携し、生徒たちがより良い学校生活を送れるように協力し合おうという思いが込められています。主な活動は、総会や立正祭でのバザーの出店、新聞の発行などです。また、師親会に向けたカルチャー教室(水彩画/茶道/パソコンなど7種類)も実施しています。お気軽にご参加ください。

Question 食堂はありますか？

はい、あります。ただし現在は、高校2年生以上の生徒が利用できるようにしており、中学生は自宅から持ってきたお弁当を教室で食べます(希望者には食堂で注文弁当の販売も行っています)。

Question 校内で携帯電話を使うことはできますか？

携帯電話の所持は可能ですが、校内にいるときは電源を切り、使用不可としています。携帯電話許可書の申請が年度ごとに必要です。

Question 髪型や身だしなみについての 決まりはありますか？

髪型の加工や化粧は認めていません。また、本校では社会に出たときに信用、信頼されることが大切だと考えています。身だしなみについても信頼される大事なものと捉えているので、月に1回程度、頭髪服装検査を行い、指導しています。

Question 女子の制服でスラックスは 認められていますか？

認めています。制服のオプションとして購入することができます。

Question スクールバッグは指定のものですか？

リュックサックタイプの学校指定のものがあります。ただし、各部活動で学校に認められた鞆でも活動日には登校することができます。

Question 仏教徒(日蓮宗)ではないのですが、 大丈夫ですか？

本校の建学の精神は日蓮宗の教えによるものですが、仏教の教えを押し付けることは一切ありません。

Question 緊急時の連絡体制について教えてください

災害や事件などが発生した場合は、「学校ホームページ」と「一斉メール配信システム」を使って速やかにご連絡いたします。また、「ウェブでスクールプラス」というインターネットサービスを通じて、日々の配布物のご連絡をさせていただいたり、生徒の様子のご相談を受け付けたりしています。



立正大学

「モラリスト×エキスパート」を育む。

9学部16学科7研究科1万人が学ぶ総合大学

[品川キャンパス] JR「大崎駅」「五反田駅」から徒歩5分/東急池上線「大崎広小路駅」から徒歩1分
[熊谷キャンパス] JR「熊谷駅」よりバス10分/東武東上線「森林公園駅」よりバス12分

心理学部

法学部

経営学部

経済学部

文学部

仏教学部

データ
サイエンス
学部

地球環境
科学部

社会福祉
学部

品川キャンパス

熊谷キャンパス



得意分野を伸ばし、

これからの時代を生き抜く

人間力を養います

学校長 大場 一人

1957年、東京都生まれ。立正中学校・立正高等学校・桜美林大学出身。大学卒業後、1979年4月に英語教師として立正に入職。2015年4月より学校長に就任。趣味は旅行と水泳。生徒とともに学び、一緒に成長し続けることが目標。好きな言葉は「努力」。

現代社会は、AI時代の到来と言われています。このような時代にあって、求められる力とは高いコミュニケーション能力と豊かな人間性ではないでしょうか。学力はもとより大切ですが、ただ暗記するだけではなく、培った知識を自分の中で統合し意思を持って伝えていく力、しっかりと自分の意見が表現でき、周囲から認められる人格と論理性が必要です。

もう一つ、これからの時代を生き抜くために必要な力は「自信」です。多様な文化・人々と協働する過程で、自分を見失わずに堂々と世界と渡りあうために、中高時代に得意分野を伸ばしていくことを期待しています。

一人の生徒を担当をはじめとする教員、卒業生、保護者など、大勢の「立正ファミリー」が見守っているからこそ、豊かな人間性の土台となる、健康な体と心を養うことができるのです。ぜひ一度、立正に足をお運びいただき、立正ならではの温かな雰囲気を感じ、恵まれた設備・環境をご覧ください。

建学の精神 | FOUNDATION POLICY

行学二道

「行学二道」とは、修行と修学の二つの道を指します。学校や社会で学んだ知識や経験(学)を、行動で示すこと(行)のできる生徒を育てることが、立正の建学の精神です。本校の源流にある日蓮宗の開祖・日蓮聖人は「行動」を重んじました。世の過ちを憂い思索することばかりでなく、正しい行いを自ら進んで体現する。その姿は、多くの人々に勇気と感動を与えました。「学びを行動で示す行学二道」。本校の生徒たちにも、このような積極性と改革の勇気を育んでもらいたいと願っています。

道徳教育 | MORAL EDUCATION

立正精神に基づく心の教育

高校時代における成長、その先にある充実した生き方を追求できる人になるために、本校では日蓮聖人の生涯や思想を学ぶ道徳教育を行っています。宗教の授業(高1)や仏教行事での講話、ディスカッションなどを通じて自分をしっかり見つめ、考えを深めることで、生徒それぞれの中に「心の軸」が育まれていきます。また、学校生活における生徒・教員との関わりから、感謝と思いやりの心が養われていきます。



沿革 | HISTORY

- 1872年 ● 文部省の新学制にならい、現港区高輪承教寺に「日蓮宗宗教院」を設立。
- 1904年 ● 現品川区大崎に新校舍落成し、専門学校令による「日蓮宗大学林中等科」(5年制)を開設。
- 1907年 ● 「日蓮宗大学中等科」(5年制)に改称。
- 1920年 ● 「日蓮宗大学中等部」に改称。
- 1924年 ● 大学令による立正大学設立。「立正大学中等部」と改称。
- 1925年 ● 「立正中学」と改称し、はじめて一般子弟の教育機関として開放する。
- 1938年 ● 「立正中学校」と改称。
- 1947年 ● 学校教育法の実施により、新制「立正中学校」に改編。
- 1948年 ● 新制「立正高等学校」に改編。
- 1994年 ● 中学校において男女共学を実施。
- 1997年 ● 高等学校において男女共学を実施。
- 2004年 ● 創立100周年。
- 2013年 ● 大田区西馬込に「新キャンパス馬込」を開設。
- 2024年 ● 創立120周年。

DATA 中学入試結果 [2026年度]

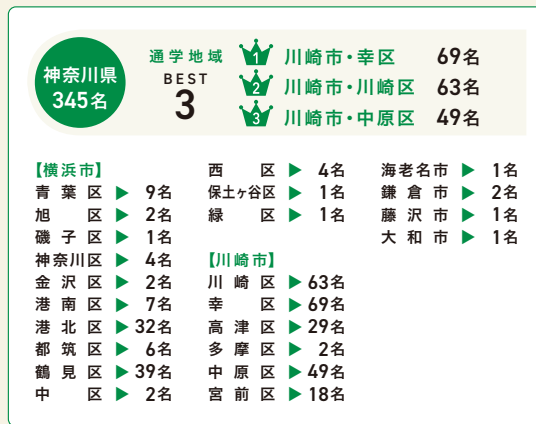
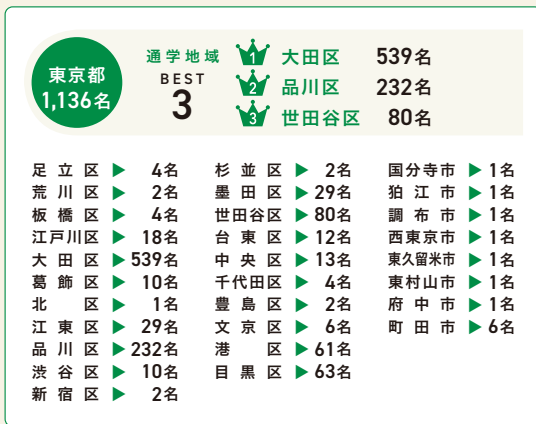
	合計	第1回		第2回	第3回	第4回
		午前	午後			
募集定員	150名	110名		20名	10名	10名
応募者	1,393名	219名	275名	254名	301名	344名
受験者	451名	152名	141名	36名	68名	54名
合格者	350名	128名	119名	23名	51名	29名
実質倍率		1.2倍	1.2倍	1.6倍	1.3倍	1.9倍
合格点	2科	100点	104点	101点	102点	111点
	4科	142点	150点	153点	152点	166点
	適性検査	111点	—	—	—	—
	英語	51点	50点	50点	—	—

DATA 生徒数

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
男子	143名	134名	130名	233名	174名	201名
女子	67名	51名	50名	114名	109名	98名
合計	210名	185名	180名	347名	283名	299名

男子生徒	女子生徒	全校生徒
1,015名	489名	1,504名

DATA 通学地域別生徒数(全校)



DATA 入学時および入学後の諸経費

■入学初年度学納金等 [2026年度参考]

入学金(入学手続き時)	中学校	250,000円
	中学からの高校進学	220,000円
予納金(入学手続き時)	男子	235,142円
	女子	235,802円
授業料(2期分納)	中学校	507,000円
	高等学校	★507,000円
施設費(入学後)		195,000円
師親会費(入学後)	入会金	10,000円
	年会費	13,500円
生徒会費(入学後)	入会金	5,000円
	年会費	12,000円

- ★就学支援金により減額されます。
- *入学手続き時の納入金のうち、入学金は返金いたしません。
- *予納金は、教材費・通学カバン・タブレット(iPad)等の費用に使われます。
- *2027年度の予納金の金額は未定です。確定額と明細は別途ホームページ等でお知らせいたします。
- *入試成績・学業成績が、極めて優秀な生徒に対して特待生制度があります。
- *師親会とは、PTAのことです。
- *学年により、修学旅行の積立金があります。
- *寄付金は任意(1口10万円1口以上)です。学債はありません。
- *施設費は2・3年次も同じ金額です。
- *学納金等は、変更する場合もあります。

奨学金制度について

学業成績、人物ともに優秀でかつ健康な生徒に対して、入学金、授業料、施設費などを免除する特待生制度を設けています。また入学後、勉学の意欲がありながら、経済的困窮のために通学・進学が困難と学校長が認めた者には、授業料を免除する制度を用意しています。

▷特待生制度

対象者	特待生制度
入試成績優秀者	入学金・授業料(原則3年間)・施設費(初年度のみ)を免除
入試成績が上に次ぐ者	入学金を免除
高校3年次において成績優秀であり、かつ立正大学に進学する者	入学金(大学)を免除
在学生で成績優秀者	次年度の授業料を1年間免除
体育または文化的活動の成績による者	次年度の授業料を1年間免除
勉学意欲がありながら、経済的困窮のため通学困難と校長が認めた者	次年度の授業料を1年間免除

▷同心育英基金

日本の社会構造の急激な変化により、教育を受ける側にも経済的な困難を招くケースが増加しています。本校では、在学している生徒・父母の自助努力の手助けの一環として、教育資金援助活動を行っています。

中学入試説明会 要WEB予約

学校説明会

- 6月 6日 [土] 14:00~
- 9月 5日 [土] 10:00~ ※授業見学を実施
- 10月24日 [土] 14:00~
- 12月12日 [土] 9:30~ ※入試問題解説会を実施
- 1月 9日 [土] 14:00~ ※入試問題解説会を実施

イブニング説明会

- 6月26日 [金] 19:00~
- 8月27日 [木] 19:00~
- 11月25日 [水] 19:00~

オープンスクール

7月11日 [土] 9:00~ ※授業体験+相談会

入試問題解説会

12月12日 [土] 9:30~ 1月9日 [土] 14:00~

★説明会等の参加には、本校WEBサイトからの事前予約が必要です

公開行事

立正祭 [文化祭] ※入試相談を実施します

10月3日 [土]・10月4日 [日] 9:00~15:00

日程や内容を変更する場合があります。
最新情報はホームページをご確認ください。

立正大学付属 立正中学校・高等学校

〒143-8557 東京都大田区西馬込 1-5-1
TEL 03(6303)7683 <https://www.rissho-hs.ac.jp>



友だち登録をすると
最新情報が届きます

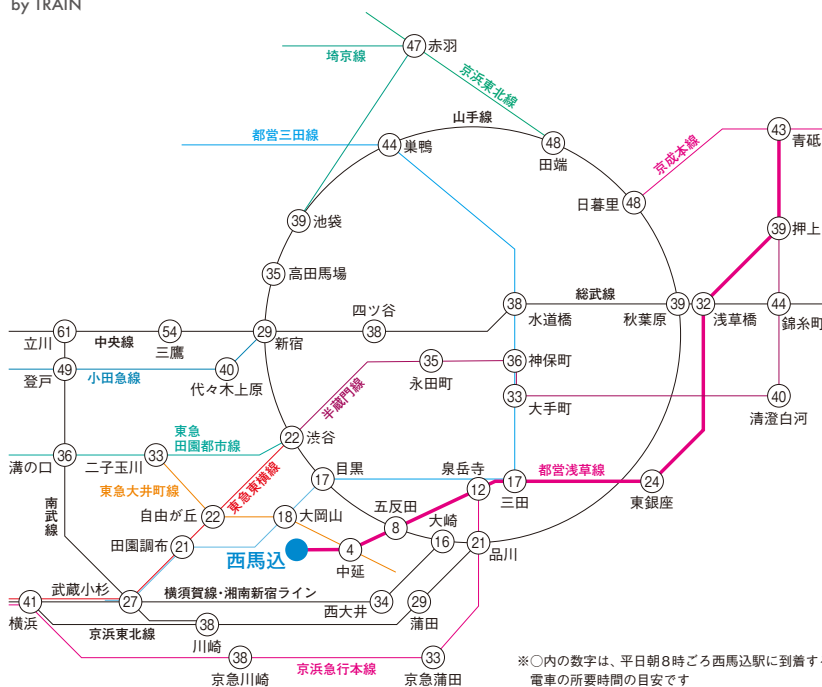


ACCESS



■都営浅草線「西馬込駅」西口より徒歩約5分

※改札外・左手に、本校までの道順を示した看板を設置しています。



■東急バス「立正大学付属立正中高前」停留所より徒歩約2分

☆反01・反02系統(五反田駅・川崎駅 発着)

■東急バス「長遠寺前」停留所より徒歩約6分

☆森02系統(大森駅 発着)



自転車通学も可能です(600台の駐輪場)

※高校生の通学地域制限はありません



「大崎駅」からスクールバスを運行しています!

※乗車時間は約20分です

朝(大崎駅発)		放課後:平日(学校発)		放課後:土曜(学校発)	
〈大崎駅〉	〈学校〉	〈学校〉	〈大崎駅〉	〈学校〉	〈大崎駅〉
6:50発	→ 7:10着	15:30発	→ 15:55着	13:10発	→ 13:35着
7:30発	→ 7:50着	16:20発	→ 16:45着	17:10発	→ 17:35着
7:50発	→ 8:10着	17:10発	→ 17:35着		
		18:15発	→ 18:40着		
		19:05発	→ 19:30着		